

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	排泄パターンにあわせた誘導が一部の者にしかできていない	排泄の失敗を極力減らせるよう、同時進行に近い誘導をどう体制的に可能とするか検討していく	先進的な取り組みをしている施設の見学、アドバイザーの招致、座学研修への参加などにより検討、試行していく	12ヶ月
2	44	便秘を改善することが困難で、下剤、浣腸、漢方茶に頼っている	便秘解消の方策を試行し、その効果を検証。改善につなげる	便秘改善のための体操やマッサージの実施、食物繊維をさらに効率的に摂るための献立の見直しを進める	12ヶ月
3	14	他のホームとの交流がほとんどなく、協会を通じた年2回ほどの研修でしか他施設から学ぶ機会がない	他の同業者との合同研修を実施し、サービスの向上や職員のモチベーションの高揚につなげる	県社協の支援を得て、他施設との意見交換会や相互の施設訪問、交換体験実習を企画する	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。